

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
行政	国土交通省	内閣官房総合海洋政策本部事務局、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省	新規	平成20年「海の日」記念式典・シンポジウム	平成20年度	・青少年をはじめとする多くの国民に海への興味を喚起し、感動とロマンを与える観点から、記念式典、海洋立国推進功労者表彰授賞式及びシンポジウム等の関連行事を開催	7月	東京都 海運クラブ
行政	国土交通省	-	新規	海の総合シンポジウム・海洋環境フォーラム(海フェスティわて～海の祭典2008三陸～)	平成20年度	・海への親しみを深めるとともに、海洋環境の保護・保全に対する意識高揚を図るため、記念講演やパネルディスカッション等を開催	7月	岩手県大船渡市他
行政	国土交通省	関係自治体	新規	海のまちづくりの推進	平成20年度	・海事産業が集積する地域において、地域の実情に応じた海事産業のPR、リクルート、教育訓練等からなる総合的な人材確保・育成策を進める。	通年	今治市、尾道市、呉市、神戸市、佐伯市、清水市、三角市
行政	国土交通省	各地関係団体等	新規	「海の日」関連プロジェクト	平成20年度	・地方運輸局等と民間が連携して、海に関する体験型イベント(体験乗船、施設見学、海事産業のPR活動など)を展開	主に7月	全国各地
海運	(社)日本船主協会	石油連盟 (社)日本船長協会	連携	小学校教師対象社会科見学会	平成元年度	・小学校教師を対象とした船や港の見学会を開催	7月下旬から8月上旬のうちの1日	未定 (H18年千葉港、H19年横浜港)
海運	(社)日本船主協会	日本物流連合会	新規 連携	大学寄附講座	-	・物流連が主催する大学寄附講座に講師の派遣・資料提供を行う。 ・外航海運をテーマとした講義を行う。	5月、10月、11月	首都大学東京 関西大学 横浜国立大学
海運	(社)日本外航客船協会	港湾管理者 クルーズ振興地方協議会ほか	連携	クルーズセミナーと船内見学会	平成9年度	・停泊中のクルーズ客船により、セミナーと船内見学会を開催	8月31日小樽 11月9日鹿児島	にっぽん丸・小樽港 (250名) 飛鳥・鹿児島港 (200名)
海運	日本内航海運組合総連合会	航海訓練所	連携	内航海運・船員の紹介パネル展示会	平成20年度	・航海訓練所練習船の一般公開時に内航海運の紹介パネル展示会を開催、その他広報資料の配付	通年	全国各寄港地
海運	日本内航海運組合総連合会	各地船員確保対策連絡協議会	連携	内航海運フェア"海へ"	平成20年度	・内航海運・内航船員の紹介パネル展示会を開催、海事関係者による講演会、DVD上映会を実施	夏季	全国各地
海運	日本内航海運組合総連合会	中国地区内航船員対策協議会	連携	親子体験クルーズ	平成20年度	・瀬戸内クルーズ船による親子体験クルーズへの招待	7月	広島
海運	日本内航海運組合総連合会	中国地区内航船員対策協議会	連携	内航海運・船員の紹介パネル展示会	平成20年度	・フラーフェスティバルにおける海事産業ブースにて内航海運・内航船員の紹介パネルの展示、リーフレット等の配布を実施	5月	広島
海運	日本内航海運組合総連合会	物流博物館	連携	内航海運・船員の紹介パネル展示会・DVD上映会	平成20年度	・内航海運・内航船員の紹介パネル展示会を開催、海事関係者による講演会、DVD上映会を実施	秋期	東京

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
海運	(社)日本旅客船協会	日本物流連合会	新規	長距離フェリー寄附講座	平成8年度	・日本物流団体連合会が主催する大学寄附講座講座に講師の派遣・資料提供を行う。 ・長距離フェリーをテーマに講義を行う。	10月	関西大学
船員	(社)日本船長協会	(社)日本船主協会	連携 拡充	子ども達に海と船を語る企画 「船長、母校に帰る」	平成12年度	・現役の船長又は船長OBが海、船、航海等について自らの体験を講演	通年	全国各地
船員	(社)日本船長協会	東京港埠頭株式会社	連携	船と港のおもしろ講演会	平成16年度	・船長経験者が青少年を対象として「かたふり(船員のおしゃべり)」について講演	5月	晴海客船ターミナル
造船・船用	(社)日本造船工業会	-	拡充	壁新聞の発行	平成18年度	・造船業の重要性と社会貢献について壁新聞を作成し、教育機関等に配布する。 ・海運業界等関連産業との連携を検討	半年に1回	-
造船・船用	(社)日本造船工業会	-	拡充	Japan Shipping Digestの発行	平成18年度	・学生向けに定期的に造船業界の情報発信を行う。	隔月	-
造船・船用	(社)日本造船工業会	(社)横浜港振興協会	拡充	「子どもたちと港を語る事業」における小中学生向け造船業PR出張講演	平成19年度	・横浜市内小中学生を対象に港や船、海について理解を深め、港等の仕事を身近な職業として感じてもらうための事業を実施 ・回数を増やすなどの拡充を予定	不定期	-
造船・船用	(社)日本造船工業会	航海訓練所	新規 連携	航海訓練所練習船一般航海時に造船業PR資料を配布	平成19年度(20年2月～)	航海訓練所・練習船一般公開時に造船業PR資料を配布	不定期	全国の港
造船・船用	(社)日本造船工業会	(プレステーション3)	拡充	テレビゲームのインターネット機能を利用した造船業PR(トロステーション)	平成19年度	テレビゲームのインターネット機能を利用した造船業PR	-	-
造船・船用	(社)日本中小型造船工業会	(社)日本造船工業会 今治市役所等	連携	進水式の一般公開	平成17年度	・小学生等を対象に進水式や造船所の見学会等を開催 ・日本造船工業会「壁新聞」を配布 ・見学希望の小学校を募集	随時	全国各地
造船・船用	(社)日本船用工業会	神戸大学 東京海洋大学	新規	船用講座	平成20年度	・会員各社の従業員に一般教養科目や専門科目を講義	10月～2月	
造船・船用	(社)日本船用工業会	神戸大学 東京海洋大学	新規	寄附講義	平成20年度	・船用工業界の講師が大学で学生に実務的教育を提供 ・学生の社会進出の動機付けを促進	10月～2月	東京海洋大学・神戸大学
造船・船用	(社)日本船用工業会	神戸大学	新規 連携	乗船研修	平成20年度	・中小企業の新人等を対象として、神戸大学練習船深江丸に乗船し、船用機器の役割等を学ぶ機会を提供	7月	神戸大学練習船深江丸

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
造船・船用	(社)日本船用工業会	-	新規	工場見学	平成20年度	・船用工業の現場を見てもらうため、高校・大学等からの要望により工場見学等を斡旋	未定	神戸地区
造船・船用	(社)日本船用工業会	-	拡充	船用マスターの認定	平成19年度	・会員各社のものでづくり技能の伝承・人材養成に貢献するため、「船用マスター」の認定を実施	10月	-
造船・船用	(社)日本船用工業会	神戸大学 東京海洋大学	拡充	業界説明会	平成19年度	・大学生や教授を対象として、船用工業に関する業界説明会を開催	5月・2月	東京海洋大学・神戸大学
海洋レジャー	(社)日本舟艇工業会 (財)日本マリンスポーツ財団 (財)日本海洋レジャー安全・振興協会	(社)日本舟艇工業会 (財)日本マリンスポーツ財団 (財)日本海洋レジャー安全・振興協会 他	連携	実感！マリンウィーク08	平成14年度	地域の一般市民や子供たちに体験乗船等を通じて、安全で楽しめるマリトレジャーの普及・振興を図るイベントを開催	通年	全国各地
船員教育	(独)航海訓練所	寄港要請元 (社)日本海洋少年団連盟	拡充 連携	帆船体験乗船	平成19年度	・一般市民を対象として、半日もしくは1日程度の体験航海を実施	4月～11月	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	寄港要請元	新規 連携	帆船出港港外展帆	平成20年度	・他の船から洋上で帆走する帆船を見てもらうイベントを開催	4月～11月	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	寄港要請元	拡充 連携	セイルドリル船上見学	平成19年度	・着岸状態の練習帆船の全ての帆を開く訓練を船上から見てもらうイベントを開催	4月～11月	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	寄港要請元	連携	練習船船内の一般公開	昭和52年度	・寄港要請港における練習船船内の一般公開	通年	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	寄港要請元	連携	セイルドリル(岸壁見学)	昭和59年度	練習帆船の全ての帆を開く訓練を着岸したまま行い、岸壁上で見てもらうイベントを開催	通年	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	(財)海技教育財団 (社)日本海洋少年団連盟 地方自治体	連携	練習船見学会	平成5年度	寄港地で、練習船の内部を児童・生徒に見学してもらうイベントを開	通年	寄港地
船員教育	(独)航海訓練所	(財)海技教育財団 (社)横浜港振興協会他	拡充 連携	訪問型海洋教室	平成16年度	日頃、海と船に触れる機会のない児童、生徒を対象として、海に親しむための講義を行うとともに、船員教育機関の紹介を行う。	通年	全国
船員教育	(独)航海訓練所	船員教育機関 日本内航海運組合総連合会他	連携	パンフレット等の配布(当所及び関係機関)	-	寄港要請港での一般公開、セイルドリル等の実施に併せ、各機関のパンフレット等を一般に配布	通年	寄港地

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
船員教育	(独)海技教育機構 国立館山海上技術学校	館山市	連携	沖の島探検隊	平成14年度	・地元小、中学生を対象として、船で島に行き、探検を実施	6月21日	館山港
船員教育	(独)海技教育機構 国立館山海上技術学校	館山市	新規 連携	たてやま海町フェスタ	平成14年度	・一般市民を対象にマリンスポーツやイベント、練習船乗船航海を実施	5月25日	館山港
船員教育	(独)海技教育機構 国立口之津海上技術学校	南島原市口之津町	連携	マリンフェスタ・体験案内配布	平成8年度	・地元地元住民を対象として、ボートレース・練習船乗船航海、歌謡大会、花火等イベントを開催	7月19日～20日	口之津港
船員教育	(独)海技教育機構 国立唐津海上技術学校	唐津市	連携	唐津港海のカーニバル	平成5年度	・一般市民を対象として、自衛官船内見学・練習船の乗船航海や他のイベントを開催	7月26日	唐津港
船員教育	(独)海技教育機構	神戸運輸監理部 海技大学校、海技教育財団	連携	2008海へのチャレンジフェア in Kobe	平成17年度	・海運企業説明会や就職面接会を開催	6月中旬	海技大学校
船員教育	(独)海技教育機構	海技大学校	拡充	一般公開講座	平成13年度	・「船舶の航海安全確保」「航海術における最新技術」「マリンレジャーに係わる安全対策」等のテーマにより講演	11月	海技大学校
船員教育	(独)海技教育機構	海技大学校	拡充	施設見学会(市内小中学生対象)	平成18年度	・海技大学校の航海・機関設備の見学会を開催	随時	海技大学校
船員教育	(独)海技教育機構	国立小樽海上技術学校 小樽地区実行委員会	連携	マリンフェスタ in 小樽	平成15年度	・ボート、ヨットの体験クルーズやロープワークやノットボードの作成実習などを実施	7月20日	小樽港
船員教育	(独)海技教育機構	国立小樽海上技術学校 セイル大阪	新規 連携	帆船あこがれ見学会&パンフレット配布	平成20年度	・停泊中の帆船「あこがれ」の見学会を開催 ・参加者に小樽海上技術学校のパンフレットを配布	8月9日	小樽港
船員教育	(独)海技教育機構	国立宮古海上技術短期大学校 セイル大阪	新規 連携	帆船あこがれ見学会&パンフレット配布	平成20年度	・停泊中の帆船「あこがれ」の見学会を開催 ・参加者に宮古海上技術短期大学のパンフレットを配布	7月22日	宮古港
船員教育	(独)海技教育機構	国立宮古海上技術短期大学校 航海訓練所	連携	海フェスタ(大船渡)・パンフレット配布	昭和61年度	・客船飛鳥、日本丸、深海研究調査船「かいせい」の一般公開や様々なイベントを開催 ・参加者に学校パンフレットを配布	7月19日～7月27日	大船渡
船員教育	(独)海技教育機構	国立口之津海上技術学校 近隣小学校	新規 連携	海の体験入学	平成20年度	・地元の小学生を対象として、船に興味を持ってもらうため練習船乗船航海を実施	7月30日	口之津港

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
船員教育	(独)海技教育機構	国立清水海上技術短期大学校 横浜市内小学校	連携	カッター教室	平成7年度	・小学生を対象として、カッターに乗船し、こぎ方を教え実際に航海するイベントを開催	6月・7月・9月	学校の棧橋付近
船員教育	(独)海技教育機構	国立館山海上技術学校	連携	マリンセミナー	平成5年度	・在校生の保護者を対象として、学校生活や授業を体験	7月25・27日	学校
船員教育	(財)海技教育財団	(独)航海訓練所 B G財団	拡充 連携	国内体験航海(衣浦港～細島港)	平成元年度	・一般市民を対象として、練習帆船海王丸に乗船し、実習生とともに航海実習訓練や船内生活を体験する事業を実施	10月	国内各港間
船員教育	(財)海技教育財団	(独)航海訓練所	連携	遠洋体験航海	平成元年度	・一般市民を対象として、練習帆船海王丸に乗船し、実習生とともに航海実習訓練や船内生活を体験する事業を実施	7月～8月 1月 ～2月	東京港～ハワイ・ホ ノルル港
船員教育	(財)海技教育財団	(独)航海訓練所 都内小学校 芦屋市教育委員会	連携	海洋教室(東京港・神戸港)	平成元年度	・青少年を対象に港内停泊中の練習帆船海王丸に乗船し、船内設備の見学、ロープワーク等を体験 ・東京港では、小学生の団体参加を予定	6月、11月	東京港、神戸港
船員教育	(財)海技教育財団	北九州市・新潟県・坂出市・玉野市・神戸港振興協会・東京都港湾振興協会・横浜市・半田市・名古屋市・広島県・下関市	連携	帆船等寄港地での海技教育機関広報活動	平成9年度	・海技教育に関する海事思想普及事業の一環として、練習帆船海王丸や日本丸寄港地において帆船記念グッズ販売と併せ、海技教育機関等のパンフレット等を配布	5月6月、 10月・11月	12自治体等
船員教育	(財)海技教育財団	(独)航海訓練所	連携	国内体験航海(鹿児島港～長崎港・長崎港～門司港・神戸港～横浜港・細島港～神戸港)	平成元年度	・一般市民を対象として、練習帆船海王丸に乗船し、実習生と共に航海実習訓練や船内生活を体験	4月・5月・10月	国内各港間
船員教育	(財)海技教育財団	九州・四国・中部・関東運輸局 (独)海技教育機構	連携	海へのチャレンジフェア開催事業	平成18年度	・国土交通省海事局主催の内航船員向け就職相談、就職フェアに参加する海技教育機構の学生・生徒に対する交通手段の確保等の支援を行う。	6月・12月・1月・ 3月	福岡・今治・静岡・ 東京
船員教育	東京海洋大学	東京都江東区	連携	第9回水彩フェスティバル	平成12年度	・当該フェスティバル実行委員会に協力する形で、参加者に手旗、ロープの結び方、カッター体験乗船等を実施	9月	東京都江東区
船員教育	東京海洋大学	東京都江東区	連携	お江戸深川さくら祭りにおける船舶による交通社会実験	平成17年度	一般を対象として、江東区黒船橋乗船場と大学ボンド間の小型船による定期便運航を行い、防災船着場、防災時の河川利用についてアンケート調査を実施	3月・4月	東京海洋大学 東京都江東区
船員教育	神戸大学	神戸市東灘区	連携	東灘区「夏休み子どもいろいろ体験スクール」	平成18年度	・施設見学(海事博物館、練習船深江丸、ロープワーク、ナビゲーションシミュレーター)	7月23日	神戸大学大学院 キャンパス 瀬戸内海
船員教育	弓削商船高等専門学校	尾道港祭協会	連携	第65回尾道みなと祭(体験航海)	平成17年度	・尾道渡船乗り場に着岸し、船内一般公開(見学)と体験航海を実施 ・弓削商船高専のパンフレット等を配布	4月	尾道市近郊海域

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
船員教育	弓削商船高等専門学校	福山港フェスティバル実行委員会	連携	福山みなとフェスティバル(体験航海・一般公開)	平成19年度	・福山国際コンテナターミナルに着岸し、体験航海を実施 ・弓削商船高専のパンフレット等を配布	8月	福山市近郊海域
船員教育	弓削商船高等専門学校	(独)航海訓練所	連携	(独)航海訓練所練習船一般公開時におけるパンフレットの配布	平成18年度	・航海訓練所練習船の寄港地における練習船の一般公開の際に同校のパンフレットを配布	4月～11月	全国各地
船員教育	広島商船高等専門学校	中国運輸局	連携	海上教室・体験航海(尾道地区)	-	・小学生を対象とした、練習船「広島丸」体験航海の実施	7月中頃	尾道近郊海域
船員教育	広島商船高等専門学校	呉海上保安部	連携	海上教室・体験航海(木江地区)	-	・中学生を対象とした、練習船「広島丸」体験航海の実施	7月中頃	大崎上島一周
船員教育	広島商船高等専門学校	北九州市	連携	北九州市体験航海	-	・練習船「広島丸」体験航海、学校紹介のパネル展示等の開催	7月中頃	北九州市近郊海域
船員教育	広島商船高等専門学校	竹原青年会議所	連携	瀬戸内「夢」航海	-	・小学生を対象とした体験航海等(1泊2日)の実施	8月上旬	大崎上島近郊海域
船員教育	広島商船高等専門学校	(独)航海訓練所	連携	(独)航海訓練所練習船一般公開時におけるパンフレット配布	-	・航海訓練所練習船の寄港地における練習船の一般公開の際に同校のパンフレットを配布	4月～11月	全国各地
船員教育	富山商船高等専門学校	(独)航海訓練所	連携	(独)航海訓練所練習船一般公開時におけるパンフレット配布	-	・航海訓練所練習船の寄港地における練習船の一般公開の際に同校のパンフレットを配布	8～11月	全国各地
船員教育	富山商船高等専門学校	北陸通信局	新規連携	海洋通信体験塾	-	・中学生を対象として、船舶の航行に不可欠な電波利用についての講演や船舶の見学「乗船体験」等により、電波利用の現状と役割について理解を深める。	6月	富山商船高等専門学校練習船若潮丸
船員教育	鳥羽商船高等専門学校	(独)航海訓練所	連携	練習船寄港地における鳥羽商船高等専門学校のパンフレット配布	-	・航海訓練所練習船の寄港地における練習船の一般公開の際に同校のパンフレットを配布	7～2月	全国各地
船員教育	鳥羽商船高等専門学校	四日市港まつり実行委員会	連携	海洋体験教室	平成11年度	・「四日市港まつり」において、同校練習船鳥羽丸の一般公開及び体験航海を実施	8月	四日市港
船員教育	大島商船高等専門学校	周防大島町	連携	親子サバイバルキャンプ	平成17年度	・練習船大島丸での体験航海と無人島でのサバイバルキャンプを実施	7月	周防大島付近

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
船員教育	大島商船高等専門学校	周防大島町 (財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	連携	周防大島少年の船	平成8年度	・B&G財団大島海洋センターから提案された「洋上教室」をB&G財団との連携により実施 ・大島丸を利用して体験航海や周辺海域でのマリンスポーツ、江田島でのキャンプ等を行う。	8月下旬	江田島
船員教育	大島商船高等専門学校	-	新規	ホクレア洋上セミナー	平成20年度	・近郊の小中学生を対象として、大島丸上で「自然環境と航法」をテーマに洋上セミナーを開催	10月	周防大島近海
船員教育	大島商船高等専門学校	-	新規	商船学科公開授業	平成20年度	・商船学科へ進学を考えているもしくは船に興味のある中学生を対象として、商船学科が何を勉強するところなのかを体験する公開授業を開催	6月	大島商船高等専門学校
船員教育	大島商船高等専門学校	周防大島町	連携	教養講座「幕末講座」	平成17年度	・一般・青少年を対象として、練習船大島丸に乗船し、明治維新で活躍した地元の偉人について海からの視点で解説	9月	
青少年育成	(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	日本内航海運組合総連合会 (社)日本造船工業会等	連携 拡充	B & G体験クルーズ	昭和53年度	・客船をチャーターし、海や船、海洋環境などの船内研修を実施 ・寄港地小笠原において自然体験活動を実施 ・船員や造船に関する資料を配布し、将来の職業への意識付けを行う。	3月	小笠原父島
青少年育成	(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	日本内航海運組合総連合会 (社)日本造船工業会等	連携 拡充	B & G海洋体験セミナー	平成10年度	・沖縄での海洋レクリエーションや自然体験活動を実施 ・船員や造船に関する資料を配布し、将来の職業への意識付けを行う。	7月～8月	沖縄県
青少年育成	(財)ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	(社)日本造船工業会	連携 拡充	水に賢い子どもを育む年間型活動プログラム	平成14年度	・小学校の総合的学習の時間を利用し、水に通じた活動を実施 ・適地のカリキュラムの一環として、造船所見学等を行う予定 ・船員や造船に関する資料を配布し、将来の職業への意識付けを行う。	通年	全国9小学校
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	(社)サークルクラブ (社)日本船主協会 (財)近藤記念海事財団 (社)日本造船工業会	連携 拡充	第36回我ら海の子展	昭和48年度	・海、船をテーマにした全国の幼児・児童による絵画展を開催	7月～9月	銀座こどもギャラリー 国土交通省1階
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	(財)日本海事科学振興財団	新規 連携	日本連盟音楽隊による演奏会及び少年団による手旗・ロープワーク教室	平成20年度	・「船の科学館」ホール等において日本海洋少年団連盟音楽隊による演奏会及び少年団による手旗・ロープワーク教室を開催	5月	船の科学館
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	(独)航海訓練所	新規 連携	帆船体験乗船研修及び帆船体験教室	平成20年度	・海洋少年団員を対象として、練習帆船「海王丸」や「日本丸」の体験航海を実施 ・停泊中の「海王丸」及び「日本丸」の体験教室を行うとともに、手旗等少年団活動の成果を一般参加者に披露	通年	鹿児島等6ヶ所
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	海上保安署 地方自治体	拡充	海浜クリーンアップ及び海っ子ビーチコーミング	-	・海浜のクリーンナップを通じて子どもたちに楽しみながら海の環境保全についての意識付けを行う。	通年	全国各地
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	神戸大学	連携	海洋活動(大型ヨット)全国指導者研修	平成19年度	・大型ヨットを活用し、指導者に基礎的な運用術・航海術や実践的な危機管理能力を指導	9月	神戸大学及び周辺海域

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
青少年育成	(社)日本海洋少年団連盟	(財)近藤記念海事財団	新規	沖縄地域における海洋環境等体験活動	平成20年度	・国際珊瑚礁年に当たる本年、沖縄地区において、珊瑚移植体験を含む海洋環境学習とマリンスポーツ体験を組み合わせた海洋環境等体験活動を実施(団員及び一般の子供達を対象)	7月・8月	
青少年育成	(財)日本海事科学振興財団	海上保安庁東京海上保安部	新規 連携	「君も、一日海上保安官になろう！」	平成12年度	・巡視艇「まつなみ」の体験乗船や東京港内交通管制室の見学会等を開催	5月	巡視艇「まつなみ」及び船の科学館内
青少年育成	(財)日本海事科学振興財団	海上保安庁海洋情報部	連携	海洋保安庁海洋情報部による「測量船の一般航海」	平成元年度	・測量船内部の見学、乗組員による測量・航海機器や業務等を解説	7月	航海訓練所専用棧橋
青少年育成	(財)日本海事科学振興財団	東京海洋大学・日本海洋少年団連盟・日本海洋レジャー安全振興協会等	新規 連携	東京みなと祭	平成20年度	・海と船をテーマに、フォーラムや各種体験教室等を開催(従来は晴海埠頭で行っていたが、20年度より船の科学館周辺でも開催することとなった。)	5月24・25日	船の科学館「羊蹄丸」及び周辺海域
青少年育成	(財)日本海事科学振興財団	-	拡充	海と船の巡回展	平成19年度	・海や船をテーマにした巡回展示アイテムを製作し、全国の博物館等に貸し出して巡回展を開催	通年	全国の博物館等
青少年育成	(財)日本海事科学振興財団	-	新規	企画展「海をまもる」	平成20年度	・海洋基本法制定及び海上保安庁創設60周年に因み海洋の安全について企画展を開催	5月1日～8月31日	-
海事思想	国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会((財)日本海事広報協会)	海事関係団体連絡会構成団体協会	連携	「海の日」海事関係功労者祝賀会の開催	平成9年度	・祝日「海の日」に海事功労者として国土交通大臣表彰受表彰者を招き、海事関係団体と共催で20年「海の日」海事関係功労者祝賀会を開催	7月	東京
海事思想	国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会((財)日本海事広報協会)	海事関係団体連絡会構成団体協会	連携	「海の日」イベントガイドの作成・配布	平成8年度	・「海の日」を中心に全国各地で行われる海にかかわるイベント情報を掲載した「イベントガイド」を制作し、全国の関係行政機関、報道機関等に配布	7月	全国
海事思想	国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会((財)日本海事広報協会)	海事関係団体連絡会構成団体協会	連携	「海の日」「海の月間」ポスターの制作・配布	平成15年度	・「海の日」を周知するためにポスターを制作し、全国の関係行政機関、公共施設、鉄道会社等に配布・掲出	7月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	神戸港振興協会 (財)兵庫県青少年本部	拡充	海洋・海事機関OBによる海事関連産業の理解促進	平成19年度	・中学生・高校生及び教師を対象として、海洋・海事機関OBを講師とした講座や海運、造船、海上保安、航海訓練等の見学会、現場体験会等を開催	通年	-
海事思想	(財)日本海事広報協会	11地方海事広報協会、各地区「海の月間」実行委員会	連携	「海の日」「海の月間」行事資料の作成・配布	平成15年度	・「海の日」を中心に全国各地で行われる記念行事等の情報を取りまとめインターネット等で発信 ・全国11地方海事広報協会では広報資料等を製作し、各報道機関等に配布	7月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	11地方海事広報協会、各地区水先人会、海上保安部等	連携	「海の道」・船の安全のパネル展と体験乗船の開催	平成19年度	・全国11地方海事広報協会において、各地の水先人会、運輸局等の協力を得ながら、「海の道・海の安全」をテーマとしたパネル展及び青少年を対象にした乗船体験会を開催	7・8月	全国

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
海事思想	(財)日本海事広報協会	第6回海フェスタ実行委員会	連携	海フェスタいわて～海の祭典2008 三陸～	平成15年度	・海や川への関心を喚起し、地震・津波に対する地域防災意識の高揚と海洋環境等への理解を深めるため、皇族を招いての記念式典を始め、海の総合展、シンポジウム、船舶の見学会、ヨット教室など一般市民参加型の地域に密着したイベント等を実行委員会のメンバーとして実施	7月19日～7月27日	大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町
海事思想	(財)日本海事広報協会	11地方海事広報協会	連携	青少年の海事意識啓発	平成7年度	・全国11地方海事広報協会により、小中学生を中心とする青少年を対象にした博物館、灯台、港湾、造船所など海に関する施設の見学会や船舶での乗船学習会を内容とする「海洋環境教室」を開催 ・学習の成果を記録することができる「海の手帳」を製作し、参加者に配布	通年	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	11地方海事広報協会	連携	全国中学生海の絵画コンクール(作品募集・審査会・入賞作品展)	昭和39年度	・全国11地方海事広報協会により、中学生を対象とした海をテーマとした絵画コンクールを開催	通年	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	国土交通省、文部科学省、水産庁、(財)日本海事センター、(社)日本船主協会	拡充	ジュニア・マリナー賞	平成13年度	・小中高校生を対象として海や船をテーマにした研究レポートを募集 ・上位優秀者を東京に招いて発表会を開催し、最優秀賞を表彰	6月～3月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	海と船の雑誌「ラメール」の発行	昭和51年度	・海や船に係わるタイムリーなテーマから歴史的な話題までを掲載 ・オビニオンリーダー等に配布	通年	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	国土交通省海事局	連携	「海事レポート(平成20年版)」の制作・配布	平成13年度	・国土交通省海事局編の「海事レポート」を報道関係者や学識経験者等に配布	7月～3月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	国土交通省海事局 (財)日本海事センター	連携	「数字でみる日本の海事 2008」の制作・配布	昭和42年度	・海運と造船に関する最新データを集めた統計集「数字でみる日本の海事2008」を制作し、報道関係者や学識経験者等に配布	7月～3月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	「世界の帆船カレンダー(2009年版)」の制作・配布	昭和52年度	・海への親しみと関心を高めるため、世界の帆船の美しい写真を図柄にした「2008世界の帆船カレンダー」を制作し、広く一般に配布	10月～3月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	(社)日本船主協会	連携	「Shipping Now 日本の海運」の制作・配布	平成19年度	・大学生を対象に海運の役割を分かりやすく紹介したパンフレットを00部制作し教育機関等へ配布	10月～3月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	自治体、企業等	連携	ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦	平成8年度	・全国11地方海事広報協会、地方自治体等の協力を得て「海の日」を中心に全国の海岸で実施される一斉海浜清掃活動への参加を呼びかけ、「海の日」の意義の啓発を図る。	7月～8月	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	海事広報ホームページ	平成14年度	・海と海事産業に係わる情報を、一般国民に分かりやすく発信	通年	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	海事資料FAX短信	平成9年度	・海事関係団体が発行する機関誌や海事資料の内容を、簡潔に紹介した「海事資料FAX短信」を毎月1回、報道機関や関係団体等へファクシミリにより発信	通年	全国

海事産業の次世代人材育成推進会議メンバーの主な新規・連携・拡充事業の計画(平成20年度)

分野	団体名	連携先	区分	事業の名称	事業開始	内容	開催時期	開催場所
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	海事ライブラリー	平成8年度	・海や船に関する写真撮影や海事に関する書籍及び調査結果の報告書、写真等の収集、整理、保管を行う。 ・写真(スライド、プリント)、ビデオの一般への貸し出し	通年	全国
海事思想	(財)日本海事広報協会	-	拡充	旬刊紙「海上の友」の発行	昭和38年度	・船員とその家族を主たる読者とする海事情報紙「海上の友」(タブロイド判、有料)を月3回(1日、11日、21日)発行	通年	全国
海事思想	(財)日本海事センター	-	拡充	海事図書館の利用促進	昭和49年度	・海事図書館の利用の活性化を図る。	年間を通じて月～金の毎日	海運ビル9階
海事思想	(財)日本海事センター	-	拡充	ホームページの運用	平成19年度	・海事に関する調査研究成果等の情報発信の充実を図る。	通年	-
海事思想	(財)日本海事センター	-	新規	海に関する国民意識調査(インターネット調査)	平成20年度	・現行の国民の海に関する意識をインターネットにより調査し、今後の海事思想の普及に関する政策提言を行う。	6月～7月	-